



講話を聴く参加者の皆さん

6月2日(金)～3日(土)、福岡市内でユースコースを開催し、各分会から参加した2016年採用の組合員等118人が、NTT労組の組織運営および活動等について学んだ。

ユースコースは、入社2年目社員(新卒・中途採用社員)を対象に、NTT労働組合の運動の意義や活動への理解を促進し、仲間意

識の醸成を図り、今後の職場における組合活動へ積極的に参加・参加することを目的とした重要な教育コースとして位置づけている。

本年度のコースでは、総支部より、「共存共生の精神のもと、心とこころをつなぎ、次代につながる公正な社会づくりをめざす」とするNTT労働組合の基本理念の浸透をはじめ、平和活動、政治活動、

福祉サービス——などNTT労働組合の運動等に関わる講義を行なった後、平和学習として高揚と政治啓発を目的

て、沖縄国際大学大学院・前泊博盛教授による、「日米地位協定と米軍基地問題」について、講話を行ない、平和意識の醸成を図った。

若年層の政治意識の高揚と政治啓発を目的

# 次代を担う人財育成に向け

## 2016年度ユースコース



発行所  
NTT労働組合九州総支部

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-2-28

TEL 092-714-8296  
FAX 092-461-2242

発行責任者  
田畑忠治  
編集責任者  
久保里美

### 旬感

#### 積極的な論議への参加を



執行委員長  
田畑忠治

今年の各級大会は、基軸大会として開催される。また、全国・西本部大会は、20回という節目の大会でもある。

1998年12月、全電通からの運動を継承し、NTT労組となった。また、西本部も同時期結成された。さらに翌年には、西会社が設立された。

当時、私は鹿児島県支部の執行委員として、組織の変遷に関わってきた。西会社発足当初は、厳しい経営状況の中で、さまざまな経営改善施策に取り組み、職

場対話会でも多くの厳しい意見が出されたことを思い出す。

今回の議案では、2017春闘の取り組み、事業環境等の変化への対応、労働政策検討、組織改革検討——等、多くの課題への対応が議案に掲載されている。諸先輩が築き上げてきた運動を次代に継承するためにも、職場に届いた議案を必ず一読していただき、向こう2年間の運動方針を決定する今次大会に向けた職場討議へ積極的な参加を要請する。

NTT労組の持続的な成長・発展に向けては、時代を担う人財の教育・育成が重要であることから、引き続き、人財育成・教育活動の充実・強化に向け、積極的に取り組んでいくこととする。



組織内・吉川さおり参議院議員

暮らしてNTTの事業と政治は密接に関わっていることについて理解を深めた。

受講生からは、NTT労組の変遷や組織構成・活動内容を知り、今後は積極的に平和の取り組み等へ参加していきたい、戦争の悲しさ、平和の大切さをあらためて感じた、政治にあまり関心がなかったが、これからは必ず選挙にも行こうと思った——などの感想もあり、本コースの目的を果たすことができたと認識する。

### はっちゃんねる

#### 国民の祝日

6月に入った。6月といえば「梅雨」。何となく嫌な時期だと感じるのは私だけではないと思う。ところで、6月は1年で唯一国民の祝日がない月である。昨年(2016年)8月11日に「山の日」が施行されたためだ。一方、6月にはいろいろな記念日がある。4日は「虫歯予防デー」、10日は「時の記念日」等だ。この際、6月に新たな祝日を制定したらどうだろう。「時の記念日」なんて、良いと思うのだが…? また、6月には「沖縄ピースすてーじ」が行なわれる。事前学習会の開催を含め、沖縄分会を中心に準備が進められている。平和の尊さを実感する取り組みになることと、運動の国民的な広がりにも期待したい。そういう意味からも、「平和の日」としてあらためて国民全体で考える日としてはどうだろうか。

(北村 清則)

## 参加者の声

### 西本部 第8期NWJベーシックコース(後期)

5月24日(水)～27日(土)、第8期NWJベーシックコース(後期)が、大阪市内で開催され、九州総支部から5人が参加しました。本号では、参加者3人の感想を掲載します。

#### 微力でも力になりたい

後期研修では、前期でハードスケジュールにも慣れたためか、研修および講演内容も自然と頭に入り、憲法、労働、政治やボランティアなど数多く学ぶことができました。福岡県出身の医師「中村哲」氏が、アフガニスタンに用水路を作り、今もなお地域に貢献し活動をしていることは誰もができることではなく、それを何十年も続けていることは脱帽の思いです。すべての内容が知識となったといえませんが、微力ながら自分でもできることはないのか考える機会となりました。

また、カンボジアの児童労働問題に関わる話を聞き、微力ではありますが力になりたいと考えている自分がいます。ハードなスケジュールではありましたが、考えさせられる内容で達成感を感じることができました。

(北九州分会 西田 利加)



#### ワールドカフェで意見交換

一番思い出に残った研修はワールドカフェで、「労働組合に対するイメージ」をテーマに話し合いをしました。最初はネガティブなイメージの意見が出て、「年休がなくなる」「活動内容がわからない」「暗い」など、同感することが多くありました。しかし、場がなごむにつれ、「労働者の最後の砦」「守り神」「ホワイト」など、ポジティブな意見も出始めました。今の労働環境は組合があればこそで、組合がなければ今の働きやすい環境はなかったかもしれません。

ワールドカフェは、初対面の人とでもリラックスした環境で話し合いができ、コミュニケーションがとれることから非常にいいものだと思います。熊本分会のfrageイベントでも取り入れていこうと思います。

(熊本分会 河兎 政範)



#### 労働組合の必要性を学んだ

第8期NWJベーシックコースに参加し、前期・後期合わせて8日間のカリキュラムで労働組合の役割、人権、平和、憲法、経済——など各分野の専門家の貴重な講座、講演を聞くことができました。また、メディアをとおして見たり聞いたりしている情報を常識と捉えるのではなく、偏った考え方のもとに発信されている場合もあるのだと考え、自ら正確な情報を取りに行く必要があるのだと、今研修をとおして学ぶことができました。

今後、組合員として活動をしていくにあたり、労働組合の存在意義を再確認するいい機会になりました。今研修で得たさまざまな気づきをきっかけとして、今後の組合活動および仕事、プライベートに生かしていきたいと思えます。

(沖縄分会 川平 一兵)



## 情報労連「全国環境一斉行動」

沖縄分会は、情報労連沖縄県協議会が主催する「全国環境一斉行動」に参加し、北谷町美浜地区の歩道上に設置されている花壇への花卉植栽と周辺の清掃活動を行いました。梅雨の合間の曇り空の下、組合員・家族約80人と「友利ツトム」北谷町議(NTT労組自治体議員団)後援会および北谷町観光協会

アメリカンビレッジ事業者等から約30人が参加しました。砂川議長のあいさつの後、野国昌春北谷町長から歓迎と感謝のあいさつがあり、引き続き、色とりどりの「ペゴニア」「日日草」等、6種類の花の植え付けや花壇周辺の清掃作業を行ないま



した。最後に、綺麗になった花壇に散水し、行動を終了しました。

今回、活動を行なった北谷町美浜地区は、1981年に米軍から返還された地区であり、北谷町運動公園を中心にアメリカンビレッジ・県内唯一の観覧車・飲食店等が多数点在し、多くの観光客や若者で活気溢れる地域です。街を訪れる皆さまが花を愛でることを願い、地域の環境整備に取り組み情報労連「全国環境一斉行動」に、積極的に参加していくこととします。

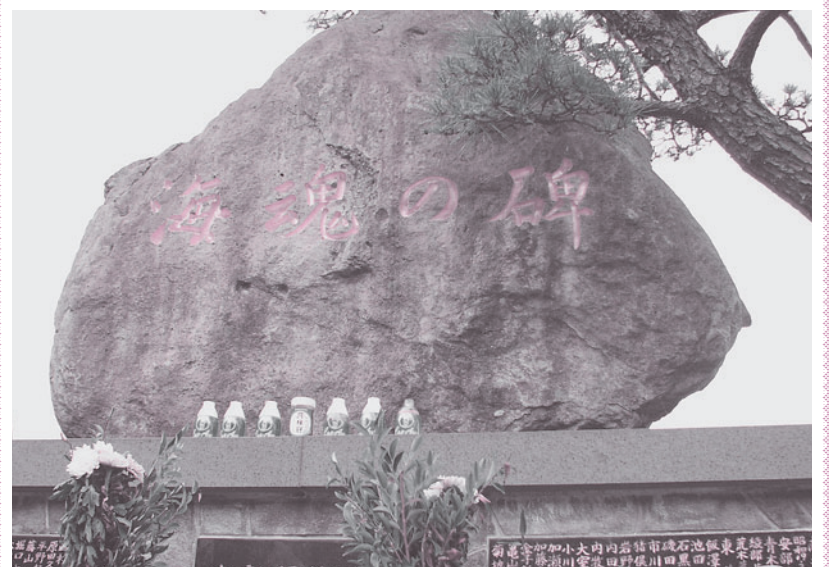
(佐次田 篤)



日日草を植え付け

## 未来遺産

### 海魂の碑



わが国の外国通信の始まりは、1871年6月に大北電信社が布設した長崎～上海線の海底ケーブル開通によるものである。海底ケーブル敷設船南洋丸・東洋丸・小笠原丸乗組員の太平洋戦争による犠牲者を追悼し、再び戦争を繰り返させない誓いの碑として、長崎市西泊町のNTT-WEマリン長崎事業所の入り口に1987年8月10日に建立された。

(長崎分会 工藤 等)